

H 2 3 年度第 1 回研究会開催のご案内

やまぐち LED 照明研究会

環境負荷低減や節電意識の高まりを背景に、LED を用いた照明装置が一般家庭に急激に普及してきています。最近では、大手照明メーカーをはじめ、照明以外の大手企業やベンチャー企業も次々に参入し、市場競争は激しさをますます増してきています。このような状況を受けて、性能や計測方法に関する基準の整備が進められ、安全性・信頼性や商品の経時変化の評価についても業界や関係団体から様々な提言がなされてきています。

本年度は、規格の整備状況と市場動向及び商品の安全性・信頼性に直結する技術（光学設計、熱設計・評価）を中心とした講演会及び講習会を行います。

今回は第 1 回の研究会として、「LED 照明用途としての蛍光体と樹脂に関する最先端の研究開発と評価技術」及び「急激に加速している LED 照明市場の課題と事業展開」に関する講演を行います。

現在、LED 分野へ取組を行われている企業、今後取組を計画されている企業の皆様のお役に立てる内容となっています。多数の皆様のご参加をお待ちしております。

- 対 象 LED 分野へ取り組まれている企業（今後の予定含む）
- 日 時 平成 2 3 年 7 月 2 1 日（木） 講演会 10:00～17:30
意見交換会 18:00～20:00
- 場 所 講演会：（地独）山口県産業技術センター 多目的ホール
（宇部市あすとぴあ 4 - 1 - 1）
意見交換会：風のみえる丘フェリース（宇部市あすとぴあ 2 - 2 - 3）
- 参加料 無料
ただし、意見交換会参加は、2,000 円（軽食・ノンアルコール）をいただきます。
- 内 容 詳細は別紙をご覧ください。
- 定 員 80 名程度
- 申込方法 別紙申込書に必要事項をご記入の上、FAX またはメールにてお申し込みください。
（締切） 平成 2 3 年 7 月 1 1 日（月）

定員になり次第、申込を締め切らせていただきます。

また、人数に余裕がある場合は、締切日を過ぎても受付を行うことがありますので、お問合せください。

お問合せ先

やまぐち LED 照明研究会事務局（山口県商工労働部新産業振興課）（兼清）

Tel：083-933-3150、 E-mail：kanekiyo.michiru@pref.yamaguchi.lg.jp

（地独）山口県産業技術センター 企業支援部（吉村）

Tel：0836-53-5050、 E-mail：yosimura@iti-yamaguchi.or.jp

(別紙1)

「やまぐちLED照明研究会」平成23年度第1回研究会

H23年度第1回研究会プログラム

10:00 ~ 10:05	事務局事務連絡
講演 10:05 ~ 10:30	会長挨拶&講話「直面する電力不足の解消への大きな一役」 ~ 山口におけるLED産業化・製品化とは ~ やまぐちLED照明研究会 会長 岡本 要 (長州産業株式会社 代表取締役社長) 概要) 大震災の影響から全国15%節電の目標が掲げられ、直面する電力不足への早急な対策には、LED、有機ELをはじめエネルギー分野に貢献できる企業が情熱を傾けて、意欲ある活動をしていることが求められています。当地域で製品化・LEDを一大産業としていくためには、各企業の技術開発努力はもちろんネットワークが重要です。当研究会の活動目的、時代を読む企業戦略等お話しします。
講演 10:30 ~ 12:00	「白色LED用蛍光体の基礎と課題」 元 東京工科大学 応用生物学部 教授 山元 明 氏 概要) 白色LED用蛍光体に要求される性能と今後の進歩に向けた課題を紹介しします。例えば、望ましい発光スペクトルは、液晶バックライトと照明とで大きく異なります。LEDの高出力化に伴い、安定した温度特性、高い耐久性が一層必要とされています。これらの特性向上がどこまで可能かを判断するうえで、発光特性を決める物性を理解することが必要です。
昼 食 会場内にレストラン等はありません。ご希望の方は弁当注文を受け付けます。	
講演 13:00 ~ 14:00	「LED封止樹脂の特性と分光学的手法を用いた劣化評価」 株式会社東レリサーチセンター 構造化学研究部 研究員 三好 理子 氏 概要) LED封止樹脂の劣化は、光の透過率の低下を起こす要因となり得るため、LEDの寿命や信頼性に大きな影響を与えます。このため、封止樹脂の詳細な構造解析が重要になってきています。講演では、LED封止樹脂の基礎的な特性などについてご紹介し、LED封止樹脂の劣化について評価した例を紹介しします。
講演 14:00 ~ 15:30	「大震災復興(福興)への課題 電気エネルギー抜本的削減とは？」 ~ 変革するLED照明環境負荷低減へのソリューション ~ 一般社団法人LED光源普及開発機構 代表理事 小林 治彦 氏 概要) 今年3月11日の大災害を契機にLED光源(照明)市場は一気にその需要を加速し、LED電球の需要は高まっています。6月にはノジマが1個980円のLED電球を発売し、過去1年半で10分の1まで価格が下がってきましたが、肝心の規格・基準はどこまで進み、何が安全安心かの答えは市場には出てきておりません。現在、政府のエネルギー政策は「夏場ののりきり」ことを最大の課題としていますが、原発の再稼働が無ければ「深刻な問題」であり、電力不足は、全国へと拡大することが懸念されています。しかし、現状の電気の省エネルギー対策は、これまでに体験してきたことに対して反省することなく、闇雲に「現状復帰」を唱えた復興策を模索している感があります。今講演では、これら問題点を抽出し、理想的な『復・福・策』を提言します。
休 憩	
講演 15:45 ~ 17:15	(仮)「日本電球工業界JEL801(L16口金)は世界基準となるか？」 ~ 世界基準(IEC)登録を完了も・・・G13口金の反乱 ~ 神農流通株式会社 LED本部 販売課 課長 井上 浩一 氏 概要) 東京・大阪にて、他店舗経営者・環境団体・LED信頼性企業・電気事業・LED販売業・大、中、小LEDメーカー・知的財産コンサル・照明コンサル・建設事業者・内装事業者・LED基盤メーカー他42名による討論会を開催しました。講演では、JEL801規格の電気エネルギー削減への技術、商品化されたL16口金の各社の対応、ユーザーからの要望等についての意見をまとめ報告します。
17:15 ~ 17:30	事務局事務連絡
18:00 ~ 20:00	意見交換会、名刺交換

(別紙2)

LED 講演会 参加申込書

【切：7月11日(月)までに、お申し込みください。】

お申込先(地独)山口県産業技術センター 企業支援部

光・ナノ粒子応用チーム 吉村 宛

Fax : 0836-53-5070 , E-mail : yosimura@iti-yamaguchi.or.jp

貴社名					
所在地					
Tel		Fax		E-mail	
参加者氏名	部署	弁当 500円, お茶付	意見交換会		
		要・不要	出席・欠席		
		要・不要	出席・欠席		
		要・不要	出席・欠席		
		要・不要	出席・欠席		
		要・不要	出席・欠席		
		要・不要	出席・欠席		
		要・不要	出席・欠席		
		要・不要	出席・欠席		
		要・不要	出席・欠席		
		要・不要	出席・欠席		

注1) Tel/Fax/E-mailは、代表者のご連絡先をご記入ください。

注2) 交流会について、出席・欠席のどちらかに を付けてください。

注3) 昼食について、要・不要のどちらかに を付けてください。

昼食をお申し込みいただいた方は、受付を9:50までにお済ませください。それ以降は、キャンセルとさせていただきます。代金と引換に、弁当引替券をお渡しします。

ご記入いただきましたご氏名等は、本研究会に関すること(参加登録)のみに使用します。